

Ctrl+Alt+Delete でどこでも気分をリブート！手遊びガジェット KACHA

【Makuake クラウドファン্ডで予想以上の反響中！】7月から公式販売開始致します。



株式会社ロジック（本社：奈良県奈良市、代表取締役：中谷 雄吾）は Makuake にてクラウドファン্ড開催中の「KACHA (Reboot Anytime)」を7月より販売開始致します。



Makuakeとは

Makuakeとは日本最大級のクラウドファンディングサービス。自らのアイデアをネット上でプレゼンテーションすることで、そのアイデアや製品への賛同者から資金を集められる仕組みです。当製品は日本公式販売前にプレゼンテーションを行い、

初日に目標金額達成、現在は700%を超える金額が集まっています。



本製品は Ctrl+Alt+Delete キーでどこでも気分をリブートできるガジェットアイテムです。



◆KACHA の効果

KACHA を使って遊ぶ中で、自由な発想で考えたキーインのパターンやコンビネーションを、意識することなく、楽しく、大脳から指先に伝え、より楽しく遊ぶことが出来るようになれば、脳内をデフラグやすっきりと再フォーマットする事が可能となります。

◆KACHA のこだわり

KACHA のキースイッチは押した時にオリジナルの IBMPC に通じる爽快感のあるメカニカルキースイッチ”Cherry MX 青軸”を採用しています。数々のキースイッチをテストした結果、最適なキータッチを実現出来ました。

◆PC とキーボードのプロが作った KACHA は、それぞれ自身の仕事を持つ3人のメンバーが私的に参加する Thinking Power Project が企画・製作しました。このプロジェクトは、2007年に、東京下町の伝統あるツバメノート株式会社に、自分たちの欲しいオリジナルの大学ノートを作ってもらうために結成。

竹村 譲（たけむらゆずる）



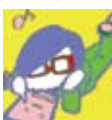
日本 IBM から某国立大芸術化学部教授、現在は Thinking Power Project の商品企画担当のほか、地方の廃校を活用した大人の学び舎とする熟中学校の特任用務員を務める。日本 IBM に籍中は、DOS/V 生みの親の一人として知られるほか、超大型汎用コンピューターからモバイル PC の ThinkPad にいたる商品企画や販売戦略を担当。T 教授、ゼロ・ハリのペンネームで著作多数。今回の企画の中心人物。

長澤 久吉（ながさわ ひさよし）



某企業の欧米の海外支社に長年勤務。1987年起業の為に帰国。故郷である新潟県十日町市において5年後の1992年「リュウド株式会社」を設立。2003年2月に発売した”携帯電話でもタッチタイプ”を目指した「携帯電話用・折り畳みキーボード Rboard(アールボード) for Keitai」は携帯電話を併用する PC ユーザー層の圧倒的な支持を得た。ThinkPad の愛用者であり、同時に親指シフト入力の信奉者でもある。放課後倶楽部である Thinking Power Project の販売管理責任者。

遠藤 諭（えんどう さとし）



パソコン総合誌『月刊アスキー』編集長を長く務めた。現職では、ネットデジタル関連の調査・コンサルティングやトレンドについて発信している。今回は、オプザーバー的な立場だが、自身でもユニークな「アニメーションフローティングペン」を作り Kickstarter で目標額 195% を達成。耳栓コレクターとして「マツコの知らない世界」に出演。著書に『計算機屋かく戦えり』（KADOKAWA）など。